

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書発行日 1 年 10 月 15 日 様式SR-EHC-01-D

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書発行No. 9-157 標準No. 1093317

メーカー名 ヤンマ-建機		管理 No. D4-522		使用者住所 中城村字久場1991番地	
型式 V1045-6		走行距離 — km		氏名又は名称 町田機工株式会社	
製造番号 62984		稼働時間 1268 h		機械管理者氏名 町田宗才	
性能 0.14m³		車検有効期間 —		検査業者登録番号 第 17 号	
検査実施場所 町田機工(株) 八重山(常)		検査業者又は事業者 住所・名称 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		責任者 又吉 悟	
検査年月日 令和元年 10 月 15 日		検査者氏名 比嘉 雅彦		責任者名 又吉 悟	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果	補修内容
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かり具合、異常予熱性・ヒーター作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転 (1000 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min⁻¹) ★ d エアクリーナー 排気管、排気管、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e 締付け ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 弁すき間 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 圧縮圧力 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ h 噴射圧力 圧縮圧力 (MPa) ★ i 噴霧状態 噴射圧力 (MPa) ★ j 過給器 噴霧状態 良○・不× ★ k エンジンマウント 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、操作、聴診	✓	
			油漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。	目視、操作、聴診	✓	
			弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	目視、操作、聴診	✓	
			シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓	
			シックネスゲージ	✓		
			圧縮圧力計	✓		
			ノズルテスター	✓		
			目視、ノズルテスター	✓		
			目視、聴診	—		
			目視、レンゲ等	✓		
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバーダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スワール	✓	
5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓		
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—		
7						
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	10	履帯	シュリンク亀裂・変形・摩耗、取付、リンシ・プッシュピン亀裂・摩耗、ピン抜け、たわみ、ピン抜け、ゴムヘッド(欠け・老朽・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老朽・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
	14					
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	
	16					
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	
	21					
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老朽、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—